

テーマ「交流人口増加による愛媛県の活性化」

1年()組()番氏名()

問題 (Problem)

現在、日本では少子高齢化が進んでおり、人口が減少している。また、地方では過疎化が進んでいる。愛媛県も少子高齢化が進んでおり、人口減少による経済の縮小化を防ぐためにどうすればよいか。

計画 (Plan)

愛媛県の人口推移と産業別生産額（総額、一人当たり）を調べる。

データ (Data)

RESAS 人口マップ 人口構成

総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

e-Stat 地図で見る統計 (jSTAT MAP) 統計グラフ作成 総務省「国勢調査」(2015年)(Google Map)

RESAS 地域経済循環マップ 生産分析 生産額（総額・産業別）(一人当たり・産業別)

環境省「地域産業関連表」、「地域経済計算」(株式会社価値総合研究所(日本政策投資銀行グループ)受託作成)(2015年)

分析 (Analysis)

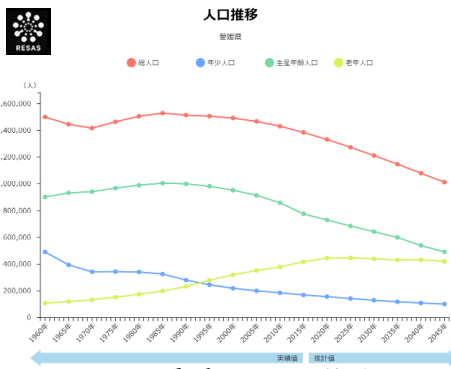


図1 愛媛県の人口推移

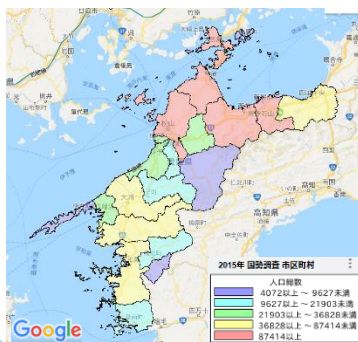


図2 愛媛県の市町村別人口

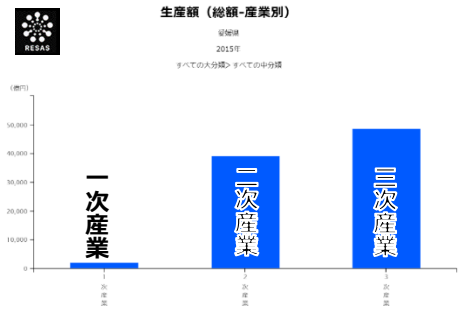


図3 愛媛県の産業別生産額（総額）

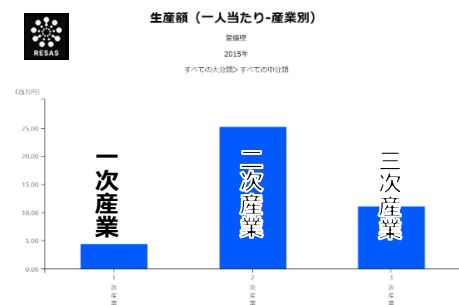


図4 愛媛県の産業別生産額（一人当たり）

結果 (Conclusion)

- ・図1から総人口・年少人口・生産年齢人口は減少しており、老年人口が増えている。
- ・図2から、愛媛県内でも人口の格差があり、南予地区は人口が少ない。
- ・図3から生産額の総額は3次産業が多いが、図4から一人当たりでは、2次産業が多い。
- ・定住人口を増やすのは難しいので、交流人口増加による3次産業に一人当たりの生産額を増やす政策を考える。